

# これ一つで丸わかり!! カーボンニュートラルへの一歩を踏み出そう! 垂井町脱炭素セミナー

世界的にカーボンニュートラルの潮流が急速に加速する中、我が国でも脱炭素への取り組み方がサプライチェーン企業の事業に影響を与え始め、脱炭素社会実現に向けた社会変革が進んでいます。今回のセミナーでは、そんな身近なものになりつつある「脱炭素」について基礎から解説します。

日時

令和6年3月7日(木) 14:00～16:00

## 第1部

## 脱炭素経営の取り組み方

「初めの一步」のために必要な基礎知識を解説!

講師

株式会社ゼロボード  
山本 漱史

日本体育大学を卒業後、日本瓦斯株式会社入社し、2018年9月よりIT業界へのキャリアチェンジを目指し株式会社リバスタに入社。営業職として大手企業～中小企業(特に建設業界、デベロッパー、メーカー)の自社のsaasの営業に従事。2023年5月に株式会社ゼロボードに入社。



株式会社ゼロボードは、GHG排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」の開発・提供と、専門チームによるESGをカバーするコンサルティング、更にはパートナー企業と連携したソリューション提供により、企業のESG経営の高度化、企業価値向上を包括的に支援しています。2600社以上への導入実績があり、中小事業者から大手企業のグループ会社管理まで、多くの業界トップランナーにご利用いただいています。

## 第2部

## 脱炭素に使える補助金について

脱炭素を目的とした設備投資に役立つ補助金のポイントを解説します!

講師

OKB大垣共立銀行  
下條 崇

1994年 大垣共立銀行入社。営業店勤務、信託銀行研修派遣、県外郭団体出向を経て支店部(現:法人営業部)で14年間にわたり法人取引先の支援業務に従事。OKB総研への出向後、現在は法人営業部にてビジネスマッチング、産学官連携、SDGs等各支援業務の統括を担当。



世界的な脱炭素化の流れを受けて、政府や自治体は脱炭素を推進するための設備投資について各種支援制度を拡充させています。本セミナーでは、脱炭素経営をはじめ、省力化や生産性向上に向けた設備導入・更新に活用できる補助金に関する申請プロセスや重要なポイントを金融機関の担当者が解説します。補助金をうまく活用してビジネス競争力を強化させましょう。

セミナーに参加した町内の事業者が、補助金申請の支援を経営コンサルタントなどに依頼した場合、その着手金に対して補助(補助率2/3、上限:20万円)を受けることができます。

会場

垂井町役場 1階 会議室1A  
またはオンライン (Zoom)

主催

 垂井町

定員

会場 15名 オンライン 100名  
(事前予約制・先着順)

共催

認定経営革新等支援機関  
OKB大垣共立銀行、十六銀行  
大垣西濃信用金庫 垂井町商工会

対象

垂井町内・町外の中小企業等

申込締切

令和6年2月29日(木)

お申込み

右のQRコードからアクセスし、フォームにご入力ください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_nHYYPgEzREiUlcLixXKIng](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_nHYYPgEzREiUlcLixXKIng)

電話申込: 垂井町役場 産業課 商工観光係 TEL: 0584-22-7515

お申し込み



【お問い合わせ先】 垂井町役場 産業課 商工観光係 担当: 渡邊 TEL: 0584-22-7515